

図書館の窓から

浜田高校図書館
R7.3.21 発行
1-11号

次第に春らしい暖かい日が多くなってきました。
最近では閉館時間になっても空が明るかったり、花粉症に悩まされたりと、色々なところで春の訪れを感じます。
今年度もあと少し。気になっていた本、読もうと思っていただけまだ読めていない本はありませんか？
春休み前の特別貸出期間が狙い目です！



春休み前の貸出&春休み中の図書館利用について

📖 返却期限：4月8日（火）始業式

📖 貸出冊数：10冊まで

※春休み中は図書館を休館します。

本の返却は、図書館の前に出してある返却BOXをお願いします。



2年生図書委員のおすすめ本

カウンター前で展示中です。今回紹介した本以外も展示してあります。
現在、特別貸出期間中です。いろいろな本を読んでみてください♪

● 『探偵ガリレオ』（東野圭吾/著 文藝春秋 2002年）

● 警視庁捜査一課の草薙俊平が、説明のつかない難事件にぶつかったとき、必ず訪ねる友人がいる。帝都大学工学部物理科助教授・湯川学だ。怪奇現象を科学的に解き明かすことから、刑事たちからつけられたあだ名は「ガリレオ」。天才科学者が難事件に挑む連作ミステリー。科学が好きな人やミステリーが好きな人におすすめ。

● 本の 没入度 … ★★★★★

● 『今夜、世界からこの恋が消えても』

● (一条岬/著 KADOKAWA 2020年)

● いつか死んでしまう私達が、いつか忘れてしまう思い出を作る理由は、この本が教えてくれる。泣いてストレスを発散したい人におすすめです。本を読んだ方は映画を見るのもおすすめです。おそらく涙がたくさん出てくるでしょう。

● 本の 涙度 … ★★★★★

● 『連続殺人鬼カエル男』（中山七里/著 宝島社 2011年）

● カエル男によって次々と人が殺されます。小手川ら警察が猟奇的な殺人を止めるために奮闘します。後半の展開がおすすめです。

● 本の 後味の悪さ … ★★★★★



新着図書案内

数字：本の背ラベルにある分類番号

＊：寄贈していただいた本

♪：リクエストされた本



【島根に関する本】

092.9『47 都道府県ご当地文化百科 32 島根県』

丸善出版/編 丸善出版
★本書は、歴史・食・営み・風景という分野に分けて、その地ならではの地域色豊かな伝統的話題について興味深く解説しています。

099『小泉八雲と妖怪』

小泉凡/著 玉川大学出版部

★小泉八雲は、日本人のだれもが知る多くの怪談作品を生みだしました。〈見えざるもの〉に魅かれ、名もなきものたちの声を聞きつづけたその生涯を八雲自身が語る。

099『黒い蜻蛉』

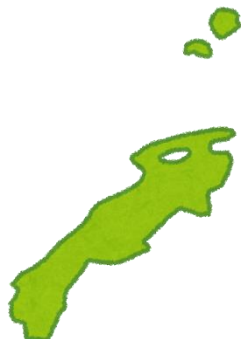
ジーン・パシリ-/著、小宮由/訳 佼成出版社

★日本人よりも日本を愛した男、小泉八雲。彼の人生は、私たちに「日本人とは何か」を問いかける。空想と史実が織りなす伝記小説。

＊099.1『埒にいる鳥』

寺井淳/著 砂子屋書房

★寺井先生の著書です。



【進路に関する本】

007.3『業界と仕事の流れがわかる!IT エンジニア職種ガイド』

大澤文孝/著 工学社

★本書は、IT 業界に興味をもつ人に向け、IT 業界では、どのような人達が、どのような仕事をしているのかをまとめた本です。

146.8『心理カウンセラーをめざす人の本 '25 年版』

新川田譲/監修、コンテックス情報研究所/編著
成美堂出版

★心理カウンセラーの仕事ってなに? なるにはどうしたらいい? 必要な適性、資格、活躍のフィールドなど職場の実際がわかる! 現役カウンセラーへのインタビューも収録。

376.8『生命科学部』

佐藤成美/著 ペリかん社

★地球の未来を支える学問分野であり、生命を対象とするため、倫理的な側面も深く考える必要がある。医学や農学、工学はもちろん、哲学や法学までの範囲にまたがる分野を学ぶ「生命科学部」。

588.0『最新食品業界の動向とカラクリがよ〜くわかる本』

中村恵二・伊藤由加子/著 秀和システム

★フードテックの背景と動向とは? コスト高騰にあえぐ業界の成長戦略を探る!

813.7『朝日キーワード 2026』

朝日新聞出版/編 朝日新聞出版

★現代用語事典。2026 年版では、石破政権、米大統領選、中国経済、日銀の金融政策、能登半島地震、月探査機 SLIM、大谷翔平「50-50」などを解説。

【ジャーナリズム】

070.4『情報洪水時代の歩き方』

大野伸/著 同文館出版

★日本テレビ「news every.」前統括プロデューサーが伝授する、不確実性の高い時代を力強く生き抜く技術。報道番組制作責任者が語る舞台裏とプロの目線。

【生き方・考え方】

159.7『コンプレックスをひっくり返す』

吉野なお/著 旬報社

★「見た目がチャームってあるのかな?」

プラスサイズファッション誌『ラ・ファーファ』専属モデルとコンプレックスの正体を探しに行こう!

【歴史】

242.0『古代エジプト解剖図鑑』

近藤二郎/著 エクスナレッジ

★なぜピラミッドは形を変えたのか!? スフィンクスはカフラーに似せてつくられた!? いつの時代でも人々を魅了してやまない、神秘と謎に満ちた古代エジプトの秘密を、詳細なイラストで徹底解剖!

289.3『ヴィクトール・フランクル』

勝田芽生/著 NHK 出版

★ホロコーストを生き延びたユダヤ人精神科医フランクル。本書では、フランクルの激動の人生、生涯を賭けてでも世に伝えたかった思想を紹介しながら、苦難の中であっても生きていく道程を探る。

【社会】

319『10 年後、僕たち日本は生き残れるか』

石田和靖/著 KADOKAWA

★今、世界では何が起きているのか。YouTube「越境 3.0」が大人気、中東を知り尽くした石田和靖氏が贈る、次世代を生きるための入門書。

330『きみのお金は誰のため』

田内学/著 東洋経済新報社

★今さら聞けない現代の「お金の不安や疑問」を物語で楽しく解説。大人も子どもも知っておきたいお金の教養小説!

334.7『世界がわかる資源の話』

鎌田浩毅/著 大和書房

★本書では、エネルギーと環境の問題の根底にある自然現象について、地球科学の観点からわかりやすく解説しました。

361.4『アイスブレイクのすすめ』

石合信正/著 文芸社

★アイスブレイクはリラックス、円滑な人間関係の構築、頭の体操にも役立つ、コミュニケーションの必殺技。本書は海外を含む多くの企業で要職を歴任してきた著者による、アイクブレイクの入門書です。

【自然科学】

404『もっとホワット・イフ?』

リンドル・マコ-/著、吉田三知世/訳 早川書房

★数々のぶっ飛んだ「もしも?」という疑問に「科学」で挑み、世界中を大爆笑させたベストセラーが、さらにスケールアップしてカムバック。

480.9『いきものづきあいルールブック』

一日一種/著、水谷知生・長谷成人/監修
誠文堂新光社

★自然を楽しむすべての人に!! マンガと解説でわかりやすい「いきもの」の法律&マナー。

♪481.7『落ち葉の下小さな生き物ハンドブック』

皆越ようせい/著、渡辺弘之/監修
文一総合出版

★169 種の土をつくる小さな動物がわかる図鑑。形の特徴から分類がわかる検索表、採集や観察のポイントも収録。

【医学】

491.3『髪の毛の疑問 50』

日本毛髪科学協会/編 成山堂書店

★さまざまな情報や噂にあふれている髪の毛について、気になる悩みをQ&A形式で取り上げ、正しい知識を教えます。

493.9『カビンくんとドンマちゃん』

加藤路瑛/著、黒川駿哉/監修、中村至宏/絵
ワニブックス

★感覚過敏と感覚鈍麻の2人が感じている困りごとをストーリー形式で追体験できる本。感覚セカイの「そうだったのか!」がわかる1冊です。

【技術・工学】

514.6『トコトンやさしい高速道路の本』

野村浩・八木恵治/著、長尾哲/監修
日刊工業新聞社

★本書では、日本の経済発展を支えてきた高速道路の歴史から、民営化による成果や課題、料金体制の仕組み、建設技術や道路のメンテナンス方法、サービスエリアの役割など幅広い視点から高速道路を捉える。

519.8『自宅で湿地帯ビオトープ!』

中島淳/著、大童澄瞳/画 大和書房

★オイカワ丸氏と大童澄瞳氏の、自宅湿地帯ビオトープづくりの本。作り方、楽しみ方はもちろん、環境保全や生態系への理解が深まる!

521.8『天気を変えた戦国・近世の城』

久保井朝美/著 PHPインターズ・グループ

★日本の風土と城の工夫、天気を味方にした合戦や武将など「天気×城」の新視点を紹介。

572.1『図解まるわかり電池のしくみ』

中村のぶ子/著 翔泳社

★本書は、色々な電池のしくみが幅広く学べる1冊です。基礎から歴史、周辺知識まで、電池について学ぶ際に知っておきたいことを一通り解説しています。

【園芸】

629.7『365 日花あふれる庭のガーデニング』

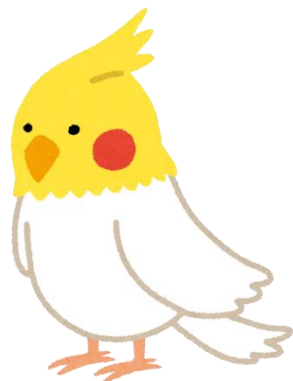
ガーデニストリー/著 KADOKAWA
★全国で話題の美しい個人庭を舞台に、どのように365日を咲き継がせていくのかシーズンごとの庭景色で解説。また、庭がなくとも楽しめる寄せ植えもシーズンごとに23実例掲載。

【ペット】

646.8『人も鳥も好きと嫌いでできている』

細川博昭/著、ものゆう/イラスト 春秋社

★対人・対鳥関係や日常の中で形づくられていく好きと嫌いのメカニズム。幸せな日々を共に過ごすために知っておいてほしい鳥たちの心。



【商業・広告】

673.7『ユニクロ』

杉本貴司/著 日経BP
★さびれた商店街でくすぶっていた青年が「ユニクロ」という金の鉱脈をつかむまでの知られざる暗黒時代。圧倒的な筆力で描き出す、迫真のノンフィクション!!

674.3『パパッとデザインレシピ』

Power Design Inc./著 ソシム

★誰でもかんたん! マネするだけでできる時短デザイン本。

【芸術】

721.8『もっと知りたい喜多川歌麿』

田辺昌子/著 東京美術

★絵師としてスターダムにのぼり詰め、出版界に寛政の改革の矛先が向けられるなかで生み出された名品の数々。湧き上がる創作の源泉とは。世界を驚かせた魅力とは。

763.9『東京大学「ボーカロイド音楽論」講義』

鮎川ばて/著 文藝春秋

★立見続出、東大一の大人気講義、待望の書籍化!

【スポーツ】

783.7『よくわかるセイバーメトリクス』

岡田友輔・大南淳・宮下博志/著 玄光社

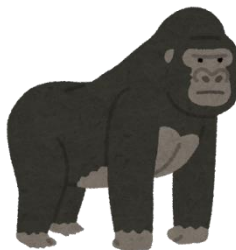
★セイバーメトリクスとは、野球を統計学によって分析し、選手をより正しく評価したり、ゲームに勝つための最善策を取るために活用されるデータ分析のことです。本書では、大谷翔平選手や日本のプロ野球選手の実際の数字をもとに、その考え方をわかりやすく解説します。

【日本語】

810.4『きょう、ゴリラをうえたよ』

水野太貴/文、吉本ユータヌキ/イラスト、
今井むつみ/監修・解説 KADOKAWA

★爆笑のかんちがい、ことばの本質が詰まっている! 「ペレペレポッパー」「きょう、ゴリラをうえたよ」ってなんのこと? 勘ちがいな爆笑し、詩人顔負けな言い回しにはびっくり。ただのまちがいはない、言語学者をうならせることばの本質がそこには隠れていた!



【日本文学】

911.5『宮沢賢治詩集』

宮沢賢治/著 角川春樹事務所

★自然を友とし、文学、地質学、農学など幅広く学んだ宮沢賢治。独自の生命観をもとに、言葉とイメージを無限の宇宙まで広げ、解き放った詩の数々はどれも不思議な輝きに満ちている。

918『いとエモい。』

koto /訳・著 サンクチュアリ出版

★10代のうちは、国語にも古典にもまったく興味が持てなかった著者が、大人になったある日、『枕草子』の一節を見てふと心をつかまれた。清少納言が感じた「いとをかし」。それは「まじエモい。」だったのだ。

【日本の小説】

913.6『デートピア』

安堂ホセ/著 河出書房新社

★恋愛リアリティショー「DTOPIA」新シリーズの舞台はボラ・ボラ島。ミスユニバースを巡ってMr.LA、Mr.ロンドン等十人の男たちが争う——時代を象徴する圧倒的傑作、誕生!

913.6『生殖記』

朝井リョウ/著 小学館
★この本は、ヒトのオス個体に宿る〇〇目線、おそらく誰も読んだことのない文字列の集積です。

913.6『カフネ』

阿部暁子/著 講談社
★弟を亡くした薫子と弟の元恋人せつな。愛をすることを通じて、二人の距離は次第に縮まっていく。

913.6『恋とか愛とかやさしさなら』

一穂三枝/著 小学館

★プロポーズの翌日、恋人が盗撮で捕まった。信じるとは、許すとは、愛するとは。男と女の欲望のブラックボックスに迫る、著者新境地となる恋愛小説。

913.6『死んだ山田と教室』

金子玲介/著 講談社

★夏休みが終わる直前、山田が死んだ。飲酒運転の車に轢かれたらしい。二学期初日の教室、教室のスピーカーから山田の声が聞こえてきた——。山田の魂はどうやらスピーカーに憑依してしまったらしい。声だけになった山田と、クラスメイトの不思議な日々がはじまった——。



913.6『ゲーテはすべてを言った』

鈴木結生/著 朝日新聞出版

★高名なゲーテ学者、博覧強記は、一家団欒のディナーで、彼の知らないゲーテの名言と出会う。ひとつの言葉を巡る統一の旅は、創作とは何か、学問とは何か、という深遠な問いを投げかけながら、読者を思いがけない明らみへ誘う。

913.6『歪曲済アイラービュ』

住野よる/著 新潮社

★底辺 YouTuber の生配信で告げられたのは、世界の滅亡。嘘か真か一切不明、だが同じように終末を確信した者たちは最後の行動に出る。驚きと企みに満ちたクライマックスへ向け疾走する、常識も正論もぶっ飛ばすジェットコースターエンタメ。

913.6『たったひとつの冴えない復讐』

竹吉優輔/著 講談社

★私立恵堂学園に通う和泉七生は、2年生から特進クラスに編入を果たした。ある日黒板に謎のQRコードが現れる。読み込むと、「ギン」という謎の人物による、櫛屋すみれへの過去のいじめを告発するという脅迫動画が映し出され——。

913.6『小説』野崎まど/著 講談社

★五歳で読んだ『走れメロス』をきっかけに、内海集司の人生は小説にささげられることになった。一二歳になると、内海集司は小説の魅力を共有できる生涯の友・外崎真と出会い、二人は小説家が住んでいるというモジャ屋敷に潜り込む。

913.6『アルプス席の母』

早見和真/著 小学館

★補欠球児の青春を描いたデビュー作『ひゃくはち』から15年。主人公は選手から母親に変わっても、描かれるのは生きることの屈託と大いなる人生賛歌！まったく新しい高校野球小説が、開幕する。



913.6『禁忌の子』

山口未桜/著 東京創元社

★搬送されてきた自分と瓜二つの溺死体。自身との関係を探る先で辿り着いた、鍵を握る人物も命を落とす。過去と現在が交錯する、医療×本格ミステリ。

【エッセイ】

914.6『しゅうまつのやわらかな、』

浅井音楽/作、つくみず/画 KADOKAWA

★忘却と喪失。停滞と安寧。異端の言語感覚で綴られる、過ぎ去った日々の心象。随筆。小説。詩。日記。変幻自在に境界を超える筆致が織りなす待望の随想集。

【旅行記】

★915.6『深夜特急 1～6』

沢木耕太郎/著 新潮社

★インドのデリーからイギリスのロンドンまで、乗合いバスで行ってみたい——。ある日そう思い立った26歳の〈私〉は、仕事をすべて投げ出して旅に出た。

【外国文学】

953『最後の授業』

アルフォンス・ドーデ/作、平岡敦/訳、ヨシタケシンスケ/絵 理論社

★ドーデの短編16作を厳選。細やかな観察眼で客観性を追求しつつ、人間の弱さを深い情をもっていきいきとすくいあげた作品群は、今なお古びない。

【参考図書】※館内閲覧のみ

350.9『データブックオブ・ザ・ワールド Vol.37(2025)』

二宮書店

★世界のすべての独立国の自然・人口・産業・政治・経済・民族・文化など、あらゆる分野の情報を、信頼できる最新資料をもとに精選掲載した統計資料です。

本の検索・予約はこちらから

<https://private.calil.jp/gk-2004248-3nbqf/>



※シリーズ続編入りました※

726.1『映像研には手を出すな！09』

大童澄瞳/著 小学館

★映像研が目付けた、次なるアニメの舞台は…芝浜学園！？

この学校は“何か”ある！！ダンジョン攻略へ——出発だ！！

726.1『税金で買った本 14』

ずいの/原作、系山岡/漫画 講談社

★小学生ぶりに訪れた図書館でアルバイトすることになったヤンキー・石平くん。図書館では、雑誌の付録ってどうするの？本の外箱って、どう扱ってるの？まだまだ知らないことがいっぱいです！

913.6『行方知れずの仲人屋（妖怪の子、育てます 5）』

廣嶋玲子/著 東京創元社

★四人の大妖の妖力を集めて作った貴重な結晶を、仲人屋の十郎が奪って行方をくらました。恋人の裏切りにあせびは打ちのめされ、家にこもってしまう。大人気シリーズ第5弾！